

&lt;報道関係者各位&gt;

2022年5月27日

## 各業界で国内初となるFSC®プロジェクト認証を取得し、 同日に認証授与式を開催

愛知県の公文教室とコインランドリー店舗が  
業界としては初のFSCプロジェクト認証を取得



2021年11月に開講した公文式五条和み教室の公文教室と、2022年2月に開店した株式会社勝川ランドリー・カチガワランドリー南口店はコインランドリー店舗は、それぞれの業界として日本初のFSC®プロジェクト認証を取得しました。両店舗では主要構造部に「FSC認証木材」を使用しています。

また、株式会社勝川ランドリーでは、店舗で利用する洗剤に同グループ会社が開発した生分解性の「海をまもる洗剤」を利用し、「森と海をまもるコインランドリー」をコンセプトにした店舗となっています。

この度のFSCプロジェクト認証の取得にあたり、2022年4月22日（金）両新店舗にて、認証材の生産・流通・加工に関わる東白川村役場、東白川村森林組合、東白川製材共同組合、株式会社山共、プレカット会社（後藤木材、山西）、株式会社エコ建築考房（建物の設計・施工）などの関係者と、FSC認証木材の普及を支援するWWFジャパン、そしてFSCジャパンのマーケティング & 広報担当である河野絵美佳が参加し認証授与式が行われました。授与式で挨拶した河野は、「FSCプロジェクト認証を取得することで、使用される木材の背景にある、適切な森林管理や責任ある木材調達などの関係者の皆様の努力と、その価値を最終的な利用者にも伝えて伝えることができます。塾の教室やコインランドリーの店舗など、地域の方にとって身近な場所でプロジェクト認証を取得いただけたことで、施設の利用を通じて地域の方々にもFSC認証を知っていただくきっかけになればと願っています。」とコメントしました。FSCジャパンでは、今後も様々な業界にてFSCプロジェクト認証の取得が増加し、国内でのFSC認証の普及が更に進むことに期待をしております。



### ■ FSCプロジェクト認証

FSCプロジェクト認証とは、オフィスビル、マンション、イベント設備、木造橋などの建設または土木工事業業や、個々の芸術作品または装飾品、乗り物など規格品の大量生産ではなく、個別にデザインされるものの生産を対象とした認証です。プロジェクトに使用されるFSC認証材や回収材の含有量、使用される箇所によって、「全体プロジェクト認証」、「プロジェクトの特定部位に対するFSC表示」、「パーセンテージ表示」の3種類の取得方法があります。

### ■ FSCジャパン(特定非営利活動法人 日本森林管理協議会)

FSC (Forest Stewardship Council, 森林管理協議会) は、環境保全の面から見て適切で、社会的な利益にかなない、経済的にも継続可能な森林管理の普及を目的に、環境団体、林業者、林産物取引企業、先住民団体などを中心に、1994年に設立された独立した非営利団体です。現在世界の2億ヘクタール以上の森林と50,000以上の組織がFSCの規格に基づき認証されています。FSCジャパンはFSC国際事務局から正式に承認された、日本の窓口となる組織です。日本国内におけるFSC森林認証の普及や、国内を対象とした規格の検討と作成を行っています。

### ■ FSCマーク

FSCの定めた基準をもとに、適切に管理されていると認められた森林から生産された木材や回収材等の責任をもって調達された原材料から生産された製品に、FSCマークがつけられます。FSCマークがついた製品を使うことで、世界の森林保全につながります。

FSCジャパン公式HP : <https://jp.fsc.org/jp-jp>

FSC公式Twitter : [https://twitter.com/FSC\\_Japan](https://twitter.com/FSC_Japan)

FSC公式Facebook : [https://www.facebook.com/FSC.Japan?ref=tn\\_tnmn](https://www.facebook.com/FSC.Japan?ref=tn_tnmn)



責任ある森林管理  
のマーク

#### <本資料に関するお問い合わせ先>

FSCジャパン 広報 / 担当 : 河野  
Email : [e.kohno@jp.fsc.org](mailto:e.kohno@jp.fsc.org)

FSCジャパン PR事務局 / 担当 : 宮脇  
Mobile : 090-3967-7682  
Email : [info@fsc-pr.jp](mailto:info@fsc-pr.jp)